

EMC(EMI) 測定に携わる設計者の方へ

不要輻射ノイズ測定で お困りではありませんか？

- 試験サイトでの再測定が多発、予約も取り難い
- 設計変更（部品選定）の効果が分からない
- 対策ノウハウが蓄積できていない

測定結果

NG

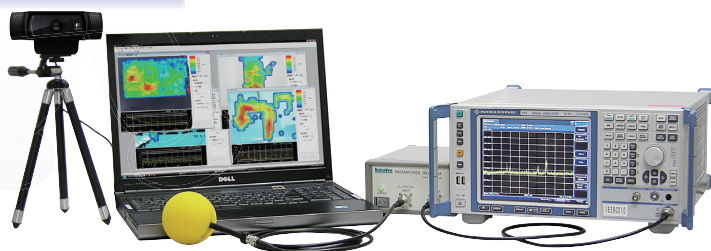


「電磁波の可視化」で 効率的 短縮

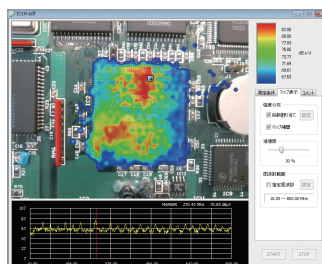
EMC対策が に、設計期間が できます。



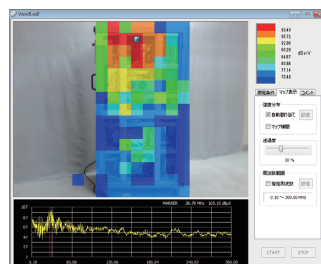
- 👍 Point1 事前に社内で見当付けが可能
- 👍 Point2 基板から筐体まで測定可能
- 👍 Point3 設計変更の効果確認が容易
- 👍 Point4 社内外へのデータ共有へ活用



空間電磁界可視化システム EPS-02Ev3



部品より輻射している電磁界



大型機器より輻射している電磁界

製品概要

EMI 測定の前確認・発生箇所の特特定・対策効果の確認ができるシステムです。
スペクトラムアナライザで電磁界を測定し、カメラでアンテナの位置検出することで測定対象物の実画像に対してヒートマップ状の電磁界強度レベルを表示します。

周波数範囲

(例) 300kHz ~ 3GHz*

*スペクトラムアナライザと電磁界プローブの仕様に依存

対応スペクトラムアナライザ

ローデシュワルツ	スペクトラムアナライザ	FSVシリーズ、FPLシリーズ EMILシリーズ
キーサイトテクノロジー	シグナルアナライザ	N9010A、N9010B、 テクトロニクス
	オシロスコープ	MD04000シリーズ

その他のスペクトラムアナライザに関してはお問合せください。

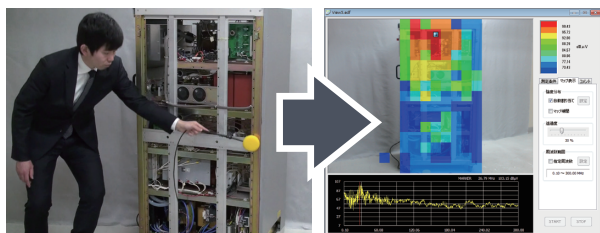
対応アンテナ

近傍電磁界アンテナ各種



Point1

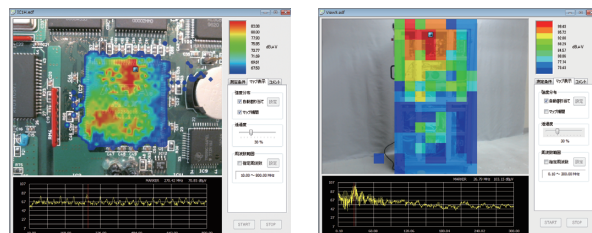
事前に社内で見当付けが可能



電波暗室での本測定の前段階において、製品の輻射レベルを抑え込むことで、本測定の回数を抑えることができます。

Point2

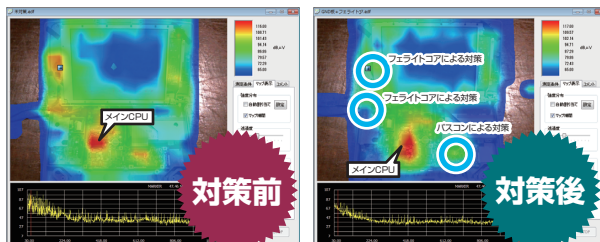
基板から筐体まで測定可能



部品や基板などの小さいものから、据え置き設備などの大型機器まで大小さまざまなサイズの測定ができます。

Point3

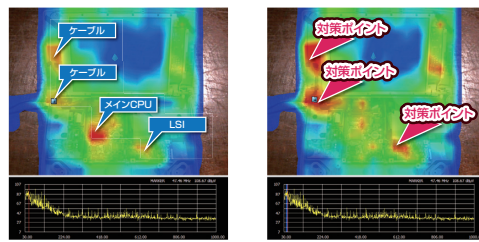
設計変更の効果確認が容易



対策前後の比較をデータとして確認することができます。
また、測定データは差分表示することも可能です。

Point4

社内外へのデータ共有へ活用



測定結果データの蓄積により、最適な設計や対策のルール化、ノウハウ向上と共有化ができます。

デモ
受付中

お客さまの製品を測定して、
『電磁波の可視化』を実感ください



EPS-02Ev3 製品紹介動画
(<https://youtu.be/IFUGe4TkBPE>)

※掲載している商品の仕様および外観などは予告なく変更する場合があります。

NoiseKen

株式会社ノイズ研究所

〒252-0237 神奈川県相模原市中央区千代田1-4-4

ホームページアドレス <http://www.noiseken.co.jp>

● 首都圏営業所
〒252-0237 神奈川県相模原市
中央区千代田1-4-4
TEL:042-712-2031/FAX:042-712-2030
Mail:syutoken@noiseken.com

● 東日本営業所
〒336-0022 埼玉県さいたま市
南区白幡4-29-3 第5階伸ビル1F
TEL:048-866-0721/FAX:048-866-0751
Mail:urawa@noiseken.com

● 中部営業所
〒465-0025 愛知県名古屋市中
名東区上社3-609 北村第1ビル5F
TEL:052-704-0051/FAX:052-704-1332
Mail:nagoya@noiseken.com

● 西日本営業所
〒564-0063 大阪府吹田市
江坂町1-10-17
TEL:06-6380-0891/FAX:06-6337-2651
Mail:osaka@noiseken.com